

| | | | |
|-------|--------------|-----|---|
| 対象クラス | 第1学年 生活デザイン科 | 単位数 | 2 |
| 使用教科書 | 家庭総合(実教出版) | | |
| 使用副教材 | 生活Navi(実教出版) | | |

「家庭総合」とはこんな科目です。

人の一生と家族・家庭、子どもや高齢者とのかかわりと福祉、消費生活、環境、衣食住などに関する知識と技術を総合的に学習し、科学的な根拠に基づいて、生活の充実向上を図る能力や実践的な態度を身に付ける科目です。

科目の到達目標(目標とする検定等)

- ・生活者として人の一生と家族・家庭、子どもや高齢者とのかかわりと福祉、消費生活、環境、衣食住などに関する基礎的・基本的な知識と技術の習得を目指します。
- ・習得した知識や技術をもとに自分や家庭、地域の生活に参画し、課題解決に取り組むことができる人を目指します。

| 評価の観点 | 割合 | 評価規準・評価内容 | 評価の場面・方法等 |
|---------------|----|---|--|
| 知識・技能(技術) | 4 | <ul style="list-style-type: none"> ・生活の営みを総合的に捉え、家族・家庭と社会の関わりについて理解できているか。 ・家族・家庭や社会に関する知識・技術を身につけているか。 | <ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・学習プリント提出 ・課題発表 ・定期考査 |
| 思考・判断・表現 | 3 | <ul style="list-style-type: none"> ・家庭や地域社会の生活の中から課題を見つけ課題解決に向けて考察し、論理的に表現する力を身につけているか。 | <ul style="list-style-type: none"> ・定期考査 ・表現活動(レポート・発表態度) |
| 主体的に学習に取り組む態度 | 3 | <ul style="list-style-type: none"> ・家庭や地域の生活について関心をもち、人と協働し、積極的に授業・実習に取り組む姿勢がみられるか。 | <ul style="list-style-type: none"> ・発展学習への取り組み状況 ・提出状況 ・授業態度 |

学習計画(どのような内容を、どの時期に学ぶのか)

| | 単元名 | 学習内容 | 学習活動のねらい |
|------|--|---|--|
| 前期中間 | オリエンテーション ホームプロジェクト ・学校家庭クラブ活動 第1章 これからの人生について考えよう 第2章 自分らしい生き方を考えよう 【前期中間考査】 | <ul style="list-style-type: none"> ・オリエンテーション ・ホームプロジェクト ・学校家庭クラブ活動について ・自分の未来予想図を描こう ・自立と共生 ・ライフキャリア ・共に生きる家族 | <ul style="list-style-type: none"> ・家庭総合を学ぶ位目的を理解し、学習意欲を持つ。 ・ホームプロジェクトや学校家庭クラブ活動の意義と実施方法について理解する。 ・生涯を見通し、自分の生活について主体的に考え、ライフスタイルなどを考察し、生活設計を考える。 ・生涯発達の視点から各ライフステージの特徴と課題を理解する。 ・ライフスタイルと将来の家庭生活・職業生活について考える。 ・家族・家庭生活を取り巻く社会環境の変化や課題、関わりについて理解し、男女が協力して家庭を築くことの重要性について考える。 |
| 前期期末 | 第8章 住生活をつくる ホームプロジェクト | <ul style="list-style-type: none"> ・家族に関する法律 ・人間と住まい ・住まいの文化 ホームプロジェクト・発表 ・住まいを計画する | <ul style="list-style-type: none"> ・家族に関する法律の基礎的知識を理解し、家族・家庭を取り巻く現状と課題について考える。 ・住空間の成り立ちや住形式、生活行為、ライフスタイル、ライフステージなどに応じた住まいについて理解する。 ・日本の伝統的な住生活文化を理解し、継承・創造する。 ・自分や地域の生活課題を見つけ、課題解決に取り組み、レポートにまとめ、発表する。 ・ライフステージの特徴や課題を理解し、住生活の計画・管理ができる。 |

| | | | |
|------------------|--|---|---|
| | <p>第8章 住生活をつくる</p> <p>【前期期末考査】</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・健康に配慮した快適な室内空間 ・安全な住まい ・持続可能な住まいづくり | <ul style="list-style-type: none"> ・快適で安全な住生活を計画するための情報を収集・整理できる。 ・家族の生活やライフスタイル、地域社会の持続可能な住居計画について理解し、防災など安全に配慮したまちづくりについて考える。 |
| 後 期 中 間 | <p>第3章 子どもとかわる</p> <p>【後期中間考査】</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・子どもとは ・子どもの発達 ・子どもの生活 ・子どもをはぐくむ | <ul style="list-style-type: none"> ・乳幼児期の心身の発達と生活について理解する。 ・乳幼児期の子どもとの適切な関わり方を身につける。 ・遊びの意義や重要性を理解する。 ・児童文化財について考える。(おもちゃ作り) ・子どもの発達段階に合わせた適切な関わり方を身につける。 ・子どもを産み育てることの意義や地域の一員として子どもの成長に係ることの意味について考える。 ・子どもを取り巻く環境について考え、課題を見つけ、社会全体で支援していく重要性を理解する。 |
| 学 年 末 | <p>第6章 食生活をつくる</p> <p>【学年末考査】</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・子どものための社会福祉 ・人と食物のかかわり ・私たちの食生活 ・栄養と食品のかかわり ・食品の選び方と安全 | <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの福祉について子どもの権利を理解する。 ・地域の子どもの関する施設や取り組みについて考える。 ・食生活を取り巻く環境の変化を理解する。 ・地域の気候風土と食事の関係を考察し、食文化の継承創造を担う。 ・栄養素の種類と機能、食品の栄養的特質、自分や家族の食事の栄養的特徴について理解し、必要な技能を身につける。 ・食生活にかかわる情報を適切に判断し、生涯を通して健康や環境に配慮した安全な食生活を主体的に営む。 |